

令和6年度 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的証券・・・償却原価法によっている。

その他の有価証券（時価のあるもの）・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため
当事業年度末における退職給付債務に基づき
計上している。

賞与引当金・・・職員の賞与支給に備えるため、支払見込額の
当事業年度負担分を計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
投資有価証券	0	79,896,883	0	79,896,883
普通預金(決済用預金)	81,540,324	0	79,896,883	1,643,441
小計(基本財産)	101,540,324	79,896,883	79,896,883	101,540,324
(特定資産)				
投資有価証券	366,664,000	98,402,109	6,196,400	458,869,709
普通預金(決済用預金)	99,417,536	4,916,235	102,524,340	1,809,431
退職給付引当金	2,976,000	212,180	0	3,188,180
小計(特定資産)	469,057,536	103,530,524	108,720,740	463,867,320
合計	570,597,860	183,427,407	188,617,623	565,407,644

3 基本財産及び特定資産の残高及びその内訳

基本財産及び特定資産の残高及びその内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち、負債に 対応する額)
(基本財産)				
定期預金	20,000,000	(20,000,000)	0	
投資有価証券	79,896,883	(79,896,883)	0	
普通預金(決済用預金)	1,643,441	(1,093,441)	(550,000)	
小 計(基本財産)	101,540,324	(100,990,324)	(550,000)	
(特定資産)				
投資有価証券	458,869,709	(458,869,709)		
普通預金(決済用預金)	1,809,431	(1,809,431)		
退職給付引当金	3,188,180			(3,188,180)
小 計(特定資産)	463,867,320	(460,679,140)		(3,188,180)
合 計	565,407,644	(561,669,464)	(550,000)	(3,188,180)

4 引当金の増減額及びその残高

引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	2,976,000	212,180	0	3,188,180
賞与引当金	81,615	415,836	81,615	415,836
合計	3,057,615	628,016	81,615	3,604,016

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	190,768
特定資産受取利息	506,945
基金取崩益	4,350,000
合 計	5,047,713